

アルアピア

縦葺屋根 アルアピア

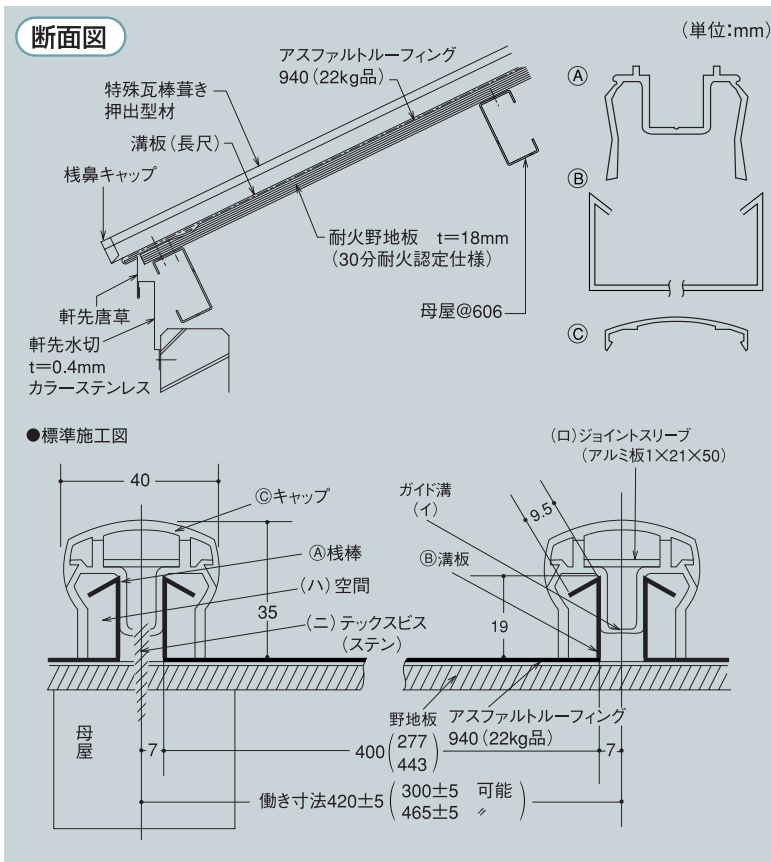
穏やかなアール屋根の表情を多彩に描く縦葺き屋根です。



特長

棧棒ひとつで多彩な意匠が描ける、アルミ型材の縦葺き屋根システム。

- アルミ合金なので自由な形状に押し出し加工ができ、外壁材にも使用可能です。
- 強度に優れた押し出し型材の棧棒による嵌合式工法を採用。また、耐食性にも優れ、海岸地域でも安心です。
- 丸型、三角形、四角形など多彩な形状が可能です。縦葺きでもご要望に合わせて流麗なラインが演出できます。
- ガチャ締めが必要ないため、屋根材に傷がつかない簡単施工。金属屋根からの葺き替えやソーラーシステムなどの組み合わせに簡単に対応します。



①棧棒 ③キャップはアルミ押し出し型材、電解着色(特注:フッ素塗装) ④溝板はカラーアルミ0.4~0.8mm(カラーステンレス、フッ素樹脂鋼板、ガルバリウム鋼板等あります。板厚は御相談ください。)

施工順序

- (1)野地板(木毛セメント板)の上に防水紙(アスファルトルーフィング)を敷き込む。(母屋間隔@455@606)
- (2)割り付け(墨出しは屋根の働きに依り異なります)
- (3)④溝板を並べ、①棧棒を左図の標準施工図(ハ)の空間にセットする。
- (4)棧棒の(イ)ガイド溝から(ニ)テックスビス(ステンレス製)にて締めつける。〈注:ビス止めの際のジョイント部は左図のように(ロ)ジョイントスリーブ(アルミ板t=1.0×W21×φ50)を嵌め込みシーリング材を充填する。〉
- (5)③キャップを①棧棒に嵌合する。
- (6)仕舞に①棧棒の先端には棧鼻キャップを取付ける。
- (7)その他の納まりは、長尺瓦葺き工法と変わりません。